



2020年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年7月31日

上場会社名 フューチャー株式会社

上場取引所 東

コード番号 4722 URL <https://www.future.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 金丸 恭文

問合せ先責任者 (役職名) ファイナンシャル&アカウンティンググループ グループ長 (氏名) 岩田 真一

TEL 03-5740-5724

四半期報告書提出予定日 2020年8月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	22,135	0.4	3,239	2.9	2,366	11.1
2019年12月期第2四半期	22,215	16.7	3,336	27.7	2,130	4.2

(注) 包括利益 2020年12月期第2四半期 4,620百万円 (73.7%) 2019年12月期第2四半期 2,659百万円 (12.4%)

	1株当たり四半期純利益
	円 銭
2020年12月期第2四半期	53.14
2019年12月期第2四半期	47.67

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第2四半期	42,984	33,256	77.3	751.14
2019年12月期	39,039	30,296	77.6	677.50

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 33,231百万円 2019年12月期 30,296百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期		18.00		21.00	39.00
2020年12月期		20.00			
2020年12月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	0.9	6,500	0.4	4,400	3.5	99.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年12月期2Q	47,664,000 株	2019年12月期	47,664,000 株
2020年12月期2Q	3,422,611 株	2019年12月期	2,946,587 株
2020年12月期2Q	44,543,772 株	2019年12月期2Q	44,705,497 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
受注の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は22,135百万円（前年同期比0.4%減）、営業利益は3,239百万円（同2.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,366百万円（同11.1%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う景気後退への懸念、企業の業績悪化等、先行き不透明な事業環境が続きましたが、当社グループの事業活動におきましては、その影響は比較的軽微にとどまりました。

当社グループの当第2四半期連結累計期間におきましては、フューチャーアーキテクト株式会社（フューチャー株式会社のテクノロジー部門を含む）が前年同期比で減収・減益となったこと等により、ITコンサルティング&サービス事業は、売上高・営業利益ともに減少しました。ビジネスイノベーション事業は、全ての会社で営業損益が改善し、セグメントとして営業黒字に転換しました。以上により、前年同期比で連結の売上高は0.4%減、営業利益は2.9%減となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比で11.1%増となりました。

各セグメントの業績については以下のとおりです。

① ITコンサルティング&サービス事業

フューチャーアーキテクト株式会社（フューチャー株式会社のテクノロジー部門を含む）は、業務効率化に継続して取り組んでいる金融機関からの売上、2025年の崖を意識した基幹システム刷新やDX推進案件の受注が増加しましたが、新規プロジェクトの開始の後ずれもあり、売上高は減少しました。また、一部難易度の高い既存プロジェクトへ追加の人員投入を行いコストが増加したことにより、営業利益が減少しました。

フューチャーインスペース株式会社は、フューチャーアーキテクト株式会社が構築したプロジェクトの保守・運用案件は堅調に推移したものの、新規開発案件等の減少により、前年同期比で売上高・営業利益ともに減少しました。

FutureOne株式会社は、大型のSI案件で一部納期遅れが発生したため、新規受注に注力できず、前年同期比で売上高・営業利益ともに減少しました。

株式会社ワイ・ディ・シーは、製造業の品質情報の統合・解析を行う自社ソフトウェア「YDC SONAR」の販売増加等により、前年同期比で売上高・営業利益ともに増加しました。

株式会社ディアイティは、脆弱性診断等のセキュリティサービスが好調で、前年同期比で売上高・営業利益ともに大幅に増加しました。

この結果、本セグメントの売上高は18,030百万円（前年同期比2.8%減）、営業利益は3,061百万円（同7.5%減）となり、売上高・営業利益ともに減少しました。

② ビジネスイノベーション事業

株式会社eSPORTSは、新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛、室内トレーニング需要の増加に伴い自社ブランド商品が伸長したほか、アウトドア商品のブランド認知、出店モールのキャンペーン効果等により、前年同期比で売上高・営業利益ともに増加しました。

コードキャンプ株式会社は、新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛期間に、個人のオンライン講座受講が増加したことに加え、働き方を見直す企業が集合研修をオンライン講座へ切り替える動きもあり、前年同期比で売上高・営業利益ともに大幅に増加しました。

東京カレンダー株式会社は、「東カレデート」等のネットサービスが好調で、新型コロナウイルス感染症拡大による広告収入の減少をカバーし、前年同期比で売上高が増加しました。これにより、営業損益は前年同期の赤字から、黒字へ転換しました。

ライブリッツ株式会社は、複数のプロ野球球団に対するコンサルティングや、クラウドサービスの提供等が安定的に推移し、前年同期比で売上高・営業利益ともに増加しました。

この結果、本セグメントの売上高は4,139百万円（前年同期比11.4%増）、営業利益は209百万円（前年同期は89百万円の損失）となり、セグメントとして営業黒字に転換しました。

注) 上記のセグメントの業績数値は、セグメント間の内部売上高または振替高を調整前の金額で記載しておりません。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年7月31日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、2020年4月28日の2020年12月期第1四半期決算発表時に開示した2020年12月期（2020年1月～2020年12月31日）の業績予想を修正することといたしました。詳細につきましては、本日公表しました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和元年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,929,901	15,571,374
受取手形及び売掛金	7,087,190	6,568,973
商品及び製品	995,544	987,986
仕掛品	351,639	1,008,055
その他	1,363,881	1,463,868
貸倒引当金	△3,007	△3,000
流動資産合計	24,725,149	25,597,258
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,710,429	1,732,489
減価償却累計額	△965,749	△1,004,431
建物及び構築物（純額）	744,679	728,057
土地	855	855
その他	2,888,097	2,741,880
減価償却累計額	△2,247,982	△2,123,150
その他（純額）	640,115	618,730
有形固定資産合計	1,385,650	1,347,644
無形固定資産		
のれん	178,023	158,200
ソフトウェア	1,673,554	1,663,642
顧客関連資産	624,000	520,000
その他	5,608	5,885
無形固定資産合計	2,481,186	2,347,729
投資その他の資産		
投資有価証券	8,779,498	12,038,691
敷金及び保証金	1,433,233	1,447,282
繰延税金資産	16,680	12,776
その他	237,322	205,085
貸倒引当金	△19,502	△11,751
投資その他の資産合計	10,447,232	13,692,083
固定資産合計	14,314,070	17,387,457
資産合計	39,039,219	42,984,716

（単位：千円）

	前連結会計年度 (令和元年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,305,448	1,042,686
1年内返済予定の長期借入金	11,472	6,100
1年内償還予定の社債	8,000	—
未払金	1,326,754	1,227,931
未払法人税等	854,922	998,193
賞与引当金	238,574	246,743
品質保証引当金	65,617	65,826
プロジェクト損失引当金	254,804	660,708
その他	2,487,069	2,507,296
流動負債合計	6,552,663	6,755,485
固定負債		
長期借入金	3,320	—
資産除去債務	406,303	407,881
繰延税金負債	1,635,440	2,387,123
その他	145,237	177,503
固定負債合計	2,190,301	2,972,508
負債合計	8,742,965	9,727,993
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,421,815	4,000,000
資本剰余金	2,525,165	21,333
利益剰余金	23,232,499	24,607,402
自己株式	△1,493,579	△2,235,662
株主資本合計	25,685,901	26,393,073
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,598,333	6,826,174
繰延ヘッジ損益	586	398
為替換算調整勘定	11,432	11,950
その他の包括利益累計額合計	4,610,352	6,838,522
非支配株主持分	—	25,125
純資産合計	30,296,254	33,256,722
負債純資産合計	39,039,219	42,984,716

（2）四半期連結損益及び包括利益計算書

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成31年1月1日 至令和元年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自令和2年1月1日 至令和2年6月30日）
売上高	22,215,342	22,135,781
売上原価	12,941,930	12,739,861
売上総利益	9,273,412	9,395,920
販売費及び一般管理費		
役員報酬	238,179	257,746
給料及び賞与	2,341,322	2,354,403
研修費	184,477	275,274
研究開発費	223,477	278,484
減価償却費	180,907	192,237
採用費	221,695	249,171
その他	2,546,910	2,549,468
販売費及び一般管理費合計	5,936,969	6,156,785
営業利益	3,336,442	3,239,134
営業外収益		
受取利息	357	417
受取配当金	74,703	71,697
持分法による投資利益	27,350	9,340
為替差益	4,270	1,191
その他	2,500	3,530
営業外収益合計	109,182	86,176
営業外費用		
支払利息	4,761	198
営業外費用合計	4,761	198
経常利益	3,440,863	3,325,112
特別利益		
投資有価証券売却益	—	93,278
特別利益合計	—	93,278
特別損失		
為替換算調整勘定取崩損	175,312	—
特別損失合計	175,312	—
税金等調整前四半期純利益	3,265,551	3,418,390
法人税等	1,117,557	1,026,278
四半期純利益	2,147,993	2,392,112
（内訳）		
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,130,896	2,366,987
非支配株主に帰属する四半期純利益	17,097	25,125

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成31年1月1日 至 令和元年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 令和2年1月1日 至 令和2年6月30日）
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	401,970	2,227,841
繰延ヘッジ損益	△236	△188
為替換算調整勘定	109,966	187
持分法適用会社に対する持分相当額	△124	330
その他の包括利益合計	511,575	2,228,170
四半期包括利益	2,659,569	4,620,282
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,642,494	4,595,157
非支配株主に係る四半期包括利益	17,075	25,125

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成31年1月1日 至令和元年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自令和2年1月1日 至令和2年6月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,265,551	3,418,390
減価償却費	455,897	523,366
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△1,477	△1,636
賞与引当金の増減額（△は減少）	7,607	8,169
品質保証引当金の増減額（△は減少）	32,731	209
プロジェクト損失引当金の増減額（△は減少）	△12,058	405,903
受取利息及び受取配当金	△75,061	△72,114
支払利息	4,761	198
持分法による投資損益（△は益）	△27,350	△9,340
投資有価証券売却損益（△は益）	—	△93,278
為替換算調整勘定取崩損	175,312	—
売上債権の増減額（△は増加）	△413,038	518,216
たな卸資産の増減額（△は増加）	3,155	△648,858
仕入債務の増減額（△は減少）	2,196	△262,761
その他	286,515	△138,485
小計	3,704,740	3,647,979
利息及び配当金の受取額	75,077	72,114
利息の支払額	△4,761	△283
法人税等の支払額	△1,527,639	△998,421
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,247,417	2,721,389
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	75,231	—
有形固定資産の取得による支出	△425,988	△111,383
無形固定資産の取得による支出	△272,238	△252,631
資産除去債務の履行による支出	△6,050	—
投資有価証券の取得による支出	—	△50,000
投資有価証券の売却による収入	—	99,900
敷金及び保証金の差入による支出	△6,464	△15,874
敷金及び保証金の回収による収入	20,908	601
その他	1,559	1,767
投資活動によるキャッシュ・フロー	△613,043	△327,620
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△368,335	△8,692
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△13,936	△40,710
社債の償還による支出	△128,000	△8,000
自己株式の取得による支出	△157	△758,502
配当金の支払額	△756,216	△938,056
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,266,646	△1,753,961
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,036	1,665
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	360,690	641,473
現金及び現金同等物の期首残高	13,908,840	14,929,901
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,269,530	15,571,374

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自平成31年1月1日 至令和元年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 財務諸表 計上額 (注3)
	ITコンサルティング&サービス事業	ビジネスインノベーション事業	計				
売上高							
(1)外部顧客への売上高	18,516,077	3,699,264	22,215,342	—	22,215,342	—	22,215,342
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	28,178	15,144	43,322	—	43,322	△43,322	—
計	18,544,255	3,714,409	22,258,664	—	22,258,664	△43,322	22,215,342
セグメント利益又は損失(△)	3,308,511	△89,293	3,219,218	1,180	3,220,398	116,043	3,336,442

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、有価証券投資・保有・運用事業等を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引の消去及び持株会社（テクノロジー部門を除く）の収益並びに費用の額であります。

(注3) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自令和2年1月1日 至令和2年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 財務諸表 計上額 (注3)
	ITコンサルティング&サービス事業	ビジネスインノベーション事業	計				
売上高							
(1)外部顧客への売上高	18,016,416	4,119,345	22,135,761	20	22,135,781	—	22,135,781
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	14,241	19,757	33,999	—	33,999	△33,999	—
計	18,030,657	4,139,103	22,169,761	20	22,169,781	△33,999	22,135,781
セグメント利益又は損失(△)	3,061,727	209,178	3,270,906	△10,620	3,260,285	△21,151	3,239,134

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、有価証券投資・保有・運用事業等を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引の消去及び持株会社（テクノロジー部門を除く）の収益並びに費用の額であります。

(注3) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

受注の状況

(単位:千円)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成31年1月1日 至令和元年6月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自令和2年1月1日 至令和2年6月30日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
ITコンサルティング&サービス事業	17,983,704	11,378,484	15,921,402	10,428,710
ビジネスイノベーション事業	815,919	317,498	1,039,501	335,636
合計	18,799,623	11,695,983	16,960,904	10,764,347

区分	第1四半期連結会計期間 (自令和2年1月1日 至令和2年3月31日)		当第2四半期連結会計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年6月30日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
ITコンサルティング&サービス事業	7,956,502	11,392,066	7,964,900	10,428,710
ビジネスイノベーション事業	589,320	408,086	450,180	335,636
合計	8,545,823	11,800,153	8,415,081	10,764,347